

内服治療をされている糖尿病患者さんへ

シックデイへの対応

シックデイとは、発熱、下痢、嘔吐をきたし、または食欲不振のため食事ができないときを言います

このような状態のときは、以下の事に注意しましょう



1)水分補給	体調が悪いと高血糖で脱水症状を起こしやすくなります。 水分を十分にとるようにしましょう。
2)食事	食欲がない場合には、食間に果汁やアイスクリームなど摂取可能な物を摂ることも一法です。
3)その他	シックデイが2日以上続く場合は受診しましょう 尿が近い、口渇がひどいなどの場合は、 高血糖(300mg/dL以上) 続いている可能性があります。このような症状が半日以上続くときや、食事が全く摂れない場合は、早めに受診しましょう

シックデイの時、内服薬はどうしたらいいのでしょうか？

薬の種類によって対応は違います

スルホニル尿素薬 速効型インスリン分泌促進薬	⇒ 食事摂取量(主食量優先)が半分以上:通常量を内服します 食事摂取量(主食量優先)が半分程度:半量内服します 食事摂取量(主食量優先)が半分1/3以下:内服を中止します これはあくまで目安です ※普段食前に内服している方も、 シックデイの時は食後に内服してください
---------------------------	--

ビグアナイド薬 α-グルコシダーゼ阻害薬 チアゾリジン薬 DPP-4阻害薬 SGLT-2阻害薬	⇒ 下痢・嘔吐が続く時は内服を中止します
---	----------------------

配合剤	⇒ それぞれの成分にて考慮
-----	---------------

内服を開始して間もない場合は、副作用の可能性があるので、早めに主治医にご相談ください。

ご自分の薬がわからない場合は、かかりつけ薬局などにお尋ねください。

もし、低血糖になった場合は、**糖分(ブドウ糖 または 砂糖 10g以上)**を摂取してください

何か困った場合は、必ず主治医に相談し、我慢しすぎないようにしましょう